

1. 建物概要

建物名称	丸順重工 株式会社 様 工場 新築工事	BEE	0.8	BEEランク	B-	★★
------	---------------------	-----	-----	--------	----	----

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点 [※] /満点	取組み度	評価
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進 (Global Warming)	3.8	/5	ふつつ 
“災害に強いしずおか”の形成 (Disaster)	2.4	/5	がんばろう 
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進 (Universal Design)	2.0	/5	がんばろう 
“緑化及び自然景観”の保全・回復 (Nature)	2.5	/5	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示 します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 
		4 点以上	ふつつ 
		3 点以上	がんばろう 
		3 点未満	

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目	
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点	3.8
 ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ①二重折板による屋根の断熱に加え、事務所部分は天井にも断熱材を設置する。	Q-1 2 2.1 2.1.2 ①	外皮性能	② 昼光利用設備 ③ 昼光制御 ④ 躯体材料の耐用年数 ⑤ 外壁仕上げ材の補修必要間隔 ⑥ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 ⑦ 空調換気ダクトの更新必要間隔 ⑧ 空調・給排水配管の更新必要間隔 ⑨ 主要設備機器の更新必要間隔
	Q-1 3 3.1 3.1.3 ②	昼光利用設備	
	Q-2 2 2.2 2.2.1 ③	昼光制御	
	Q-2 2 2.2 2.2.2 ④	躯体材料の耐用年数	
	Q-2 2 2.2 2.2.3 ⑤	外壁仕上げ材の補修必要間隔	
■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤外構緑地指数20%以上を確保した。	Q-3 1 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上	⑦ 建物外皮の熱負荷抑制 ⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑪ 運用管理体制
	Q-3 3 3.2 ⑦	建物外皮の熱負荷抑制	
	Q-3 3 3.2 ⑧	自然エネルギー利用	
	Q-3 3 3.2 ⑨	設備システムの高効率化	
	Q-3 3 3.2 ⑩	モニタリング	
■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率運用) ⑦二重折板による屋根の断熱に加え、事務所部分は天井にも断熱材を設置する。 ⑨LED照明や高効率空調機を採用している。	LR-1 1 4.1 ⑦	建物外皮の熱負荷抑制	⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑪ 運用管理体制
	LR-1 2 4.2 ⑧	自然エネルギー利用	
	LR-1 3 4.2 ⑨	設備システムの高効率化	
	LR-1 4 4.2 ⑩	モニタリング	
	LR-1 4 4.2 ⑪	運用管理体制	
■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪省水型便器を採用している。 ⑬発泡剤を用いた断熱材を使用していない。	LR-2 1 1.1 ⑪	節水	⑫ 雨水利用システム導入の有無 ⑬ 雑排水等利用システム導入の有無 ⑭ 材料使用量の削減 ⑮ 既存建築躯体等の継続使用 ⑯ 躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑰ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑱ 持続可能な森林から産出された木材 ⑲ 部材の再利用可能性向上への取組み ⑳ 有害物質を含まない材料の使用 ㉑ 消火剤 ㉒ 断熱材 ㉓ 冷媒
	LR-2 1 1.2 ⑫	雨水利用システム導入の有無	
	LR-2 1 1.2 ⑬	雑排水等利用システム導入の有無	
	LR-2 2 2.1 ⑭	材料使用量の削減	
	LR-2 2 2.1 ⑮	既存建築躯体等の継続使用	
■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑮外構緑地指数20%以上を確保した。	LR-3 1 2.2 ⑮	地球温暖化への配慮	⑯ 温熱環境悪化の改善
	LR-3 2 2.2 ⑮	地球温暖化への配慮	
	LR-3 2 2.2 ⑮	地球温暖化への配慮	
	LR-3 2 2.2 ⑮	地球温暖化への配慮	
	LR-3 2 2.2 ⑮	地球温暖化への配慮	
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)		得点	2.4
 ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) 特になし	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯	耐震性	⑰ 免震・制振性能 ⑱ 空調・換気設備 ⑲ 給排水・衛生設備 ⑳ 電気設備 ㉑ 機械・配管支持方法 ㉒ 通信・情報設備
	Q-2 2 2.1 2.1.2 ⑰	免震・制振性能	
	Q-2 2 2.1 2.1.3 ⑱	空調・換気設備	
	Q-2 2 2.1 2.1.4 ⑲	給排水・衛生設備	
	Q-2 2 2.1 2.1.5 ⑳	電気設備	
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)		得点	2.0
 ■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間のゆとり) ⑱階高は1階3.9m、2階4.75m、ラーメン構造を採用している。	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑯⑱	ユニバーサルデザイン計画	⑰ 階高のゆとり ⑱ 空間の形状・自由さ
	Q-2 3 3.1 3.1.1 ⑰	階高のゆとり	
	Q-2 3 3.1 3.1.2 ⑱	空間の形状・自由さ	
	Q-2 3 3.1 3.1.3 ⑱	空間の形状・自由さ	
	Q-2 3 3.1 3.1.4 ⑱	空間の形状・自由さ	
■室外環境(敷地内)対策 (・地域性・アメニティへの配慮) 特になし	Q-3 3 3.1 ⑰	地域性への配慮、快適性の向上	⑱ 地域性への配慮、快適性の向上
	Q-3 3 3.1 ⑱	地域性への配慮、快適性の向上	
	Q-3 3 3.1 ⑱	地域性への配慮、快適性の向上	
	Q-3 3 3.1 ⑱	地域性への配慮、快適性の向上	
	Q-3 3 3.1 ⑱	地域性への配慮、快適性の向上	
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点	2.5
 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/・まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤外構緑地指数20%以上を確保した。	Q-3 1 3.2 ⑤	生物環境の保全と創出	⑥ まちなみ・景観への配慮 ⑦ 敷地内温熱環境の向上
	Q-3 2 3.2 ⑥	まちなみ・景観への配慮	
	Q-3 3 3.2 ⑦	敷地内温熱環境の向上	
	Q-3 3 3.2 ⑦	敷地内温熱環境の向上	
	Q-3 3 3.2 ⑦	敷地内温熱環境の向上	
■敷地外環境対策 (⑮温熱環境悪化の改善) ⑮外構緑地指数20%以上を確保した。	LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	⑯ 温熱環境悪化の改善
	LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	
	LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	
	LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	
	LR-3 2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善	